

時間学
国際
シンポジウム
2015

睡眠の時間学

世界が認めたニッポンの居眠り

「私たちがよく目にする「居眠り」。
実はこれ、日本ならではの
睡眠習慣と知っていましたか？
この独自の「イネムリ文化」について
「イネムリ」研究の先駆者である
ブリギッテ・シテーガ氏を講師にお迎えし、
分かりやすくお話しいただきます。」



居眠りとは、「居合わせているが眠っている」、あるいは「眠りながら出席している」という、「居る」と「眠り」の合成語。
居眠りは、眠りの深さとか、夢を見ているかどうかとは無関係で、傍目には何か他のことをやっている間の睡眠のことである。
「世界が認めたニッポンの居眠り」より

2015.12/19 土

入場無料《予約不要》

日本語
にて
講演

13:30—16:00 (開場 13:00)

山口大学人文学部棟大講義室 (山口県山口市吉田1677-1)

【講演】

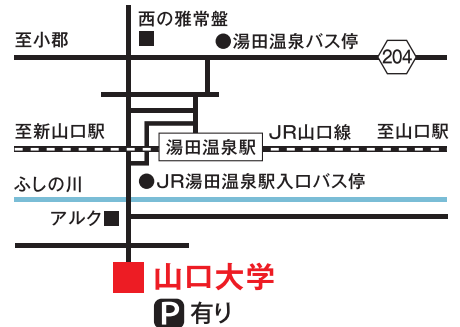
講師



ブリギッテ・シテーガ 先生
ケンブリッジ大学東アジア研究所・准教授

【略歴】

1965年生まれ。
ウィーン大学日本学研究所博士(日本学)。
ケンブリッジ大学東アジア研究所准教授。
日本の社会人類学、とくに日常生活。
著作・編著には「世界が認めたニッポンの居眠り」(CCCメディアハウス)、
「東日本大震災の人類学」(人文書院)など。



【パネルディスカッション】

シンポジスト

- ブリギッテ・シテーガ(ケンブリッジ大学東アジア研究所)
- 坪郷英彦(山口大学人文学部・教授)
- エリザベス・ケニー(関西外国語大学外国語学部・准教授)
- エムデ・フランツ(山口大学人文学部・教授)
- ベン・グラフトロム(秋田大学教育推進総合センター・助教)

主催 山口大学時間学研究所

共催 日本時間学会

お問合せ 山口大学時間学研究所

後援 山口市 株式会社CCCメディアハウス

tel 083-933-5848 E-mail jikann@yamaguchi-u.ac.jp HP http://www.rits.yamaguchi-u.ac.jp



時間学国際シンポジウム 講師プロフィール



ブリギッテ・シテータ 准教授 (ケンブリッジ大学東アジア研究所)

1965年生まれ。ウィーン大学日本学研究所博士(日本学)。ケンブリッジ大学東アジア研究所准教授。日本の社会人類学、とくに日常生活。著作・編著には『世界が認めたニッポンの居眠り』(CCCメディアハウス)、『東日本大震災の人類学』(人文書院)など。



エリザベス・ケニー 准教授 (関西外国語大学外国語学部)

関西外国語大学外国語学部准教授 アメリカ・カリフォルニア出身。プリンストン大学、スタンフォード大学を経て北京大学、京都大学。現在、関西外国語大学では仏教と神道についての講義を担当。最近の研究は江戸時代の真宗における小児往生論など。



ベン・グラフストロム 助教 (秋田大学教育推進総合センター)

アメリカのフィルデルフィア出身です。2012年から秋田大学の教員(助教)になりました。University of Colorado at Boulderで東アジア言語文明学のM.A.を取得しました。専門は日本文学です。修士論文の研究は室町時代の幸若舞についてです。今は、幸若舞の「常盤物」の勉強しています。



坪郷 英彦 教授 (山口大学人文学部)

山口大学人文社会学科社会学コース教授。専門は文化人類・民俗学。民家や生活用具を対象とした物質文化研究および伝統的なものや技術と社会の関わりを研究している。



エムデ・フランツ 教授 (山口大学人文学部)

フランツ・ヒンターエーダー=エムデ、1958年生まれ。ドイツのエアランゲン大学1987年哲学修士、1999年哲学博士号取得。1988年山口大学の講師、現在山口大学人文学部教授。専門は特に日本とドイツ語圏の近代文学の比較文学、翻訳論、異文化理解の教育や研究。

〈共催〉時間学国際セミナー

※要申込 (定員30名)

日本人の「眠り」あるいは時間意識にはどういった特質があるのだろうか。平安、室町、江戸、そして近代。文学作品や歴史資料を駆使した国内外5人の論者による報告をふまえ、歴史を通して浮き彫りにしたい。(一部英語で講演)

【日時】2015年12月18日(金) 14:30-17:30

【会場】山口大学吉田キャンパス総合研究棟3Fフォーラムスペース

【講演】ブリギッテ・シテータ准教授「早寝、早起き、朝ごはん Early to bed, early to rise? - Timing sleep in premodern Japan」

エリザベス・ケニー准教授「『兼見卿記』と梵舜日記』における夢と時間」

ベン・グラフストロム助教「幸若舞に基づく室町時代における百姓の

「眠り」の習慣と思考の分析」

エムデ・フランツ教授「夏目漱石文学における眠り～夢・感覚・無意識」

森野 正弘准教授(山口大学人文学部)「平安文学における夢告と遊離魂」

【申込方法】メールもしくはFAXにて下記へお申し込み下さい。

山口大学時間学研究所事務室

TEL & FAX: 083-933-5848 E-MAIL: jikann@yamaguchi-u.ac.jp

【申込締切】2015年12月11日(金)

※定員を超えた場合、抽選とさせていただきます。抽選から外れた時のみご連絡いたします。

▼ FAXでのお申込みの場合、こちらにご記入いただき送信して下さい ▼

氏名			
住所			
TEL		FAX	